

日能研	4年								
	算数								
学習内容	1回 小数とかけ算①②2回 小数とわり算①②③3回 小数とわり算②③④4回 小数と四則混合計算・逆算								
家庭学習ポイント	9月の算数は小数計算です。かけ算～わり算～四則混合計算・逆算と続きます。小数の計算で気をつけたいのが、なによりも小数点の位置についてです。かけ算は基本的に答えを出すまでは小数点を動かす必要がないので、計算の答えにつける小数点の位置を間違わなければ、問題なく正解が出せますが、問題はわり算です。まずは「小数でわる」タイプの問題で小数点の位置を動かし、答えにつける小数点をどうするかです。割られる数の動かした小数点を上げるだけなので、ここまでは間違わずにできるお子さんが多いのですが、このタイプであまりがあると、一気に間違ってお子さんが多くなります。そもそも「小数点を動かす」ということについても、理由は「わる数に小数点が付いていると都合が悪いから」ですが、「どうしてわる数、わられる数の両方の小数点を同じように動かすのか」を4年生にわかるように説明してくれる先生は、あまりいません。子どもたちは言われた通り、機械的に小数点を動かして作業をするのですが、あまりに関しては「動かす前の小数点を下ろす」ということが、理由の理解とともに腑に落ちている子はごく少数です。「あまりの数は『何倍』という意味の数（割合）ではなく、実際のものとのわられる数の一部だから」が理由ですが、このことが分かりづらい子も多いです。親御さんが丁寧に説明してあげたり「上（商）は天国（間違いにくい）、下（あまり）は地獄（間違いやすい）なんだよ」といった、わかりやすく響く声かけで間違わないよう習慣づけてあげましょう。								
課題の把握と解決策	チェック1	小数のかけ算において、小数点の位置を間違っていますか？							チェック
	解決策	特に小数×小数の場合、間違いなく両方の数を見て小数点を移動させるようアドバイスをしましょう							□
	チェック2	小数のわり算において、商の小数点の位置を間違っていますか？							チェック
	解決策	筆算を書くときに桁数が揃っているか、なども見てあげましょう							□
	チェック3	小数のわり算において、あまりの小数点の位置を間違っていますか？							チェック
	解決策	動かした小数点を下ろしているのか、他の理由で間違っているのか、理由も見えてあげてください							□
	チェック4	9月の4回の授業で、計算ミスを連発していませんか？							チェック
	解決策	筆算の桁が揃っているか、十分な余白を使って計算しているかなど、細かくチェックしてみましょう							□
	チェック5	四則混合計算で、計算の順序を間違っていますか？							チェック
解決策	カッコが優先、×・÷が優先など、意外に基本がよくわかっていないお子さんも多いのでチェックを							□	
日能研	4年								
	国語								
学習内容	1回 指示語の役割①②2回 指示語が指す内容①②③3回 指示語が指す内容②③④4回 接続語の役割								
家庭学習ポイント	本科教室のステージⅢでは、文章の前後のつながりを考えることが大きなテーマの1つになっています。文種としては説明文・論説文で、これまでよりも論理的に読み取っていくことが求められている内容です。9月～10月にかけては、指示語・接続語という最重要事項を中心に学んでいきます。文章の難度が上がっていくと、これまで感性（直感）で解答していたお子さんは、つまづく可能性が高まってきます。しっかり本科教室で習った指示語や接続語の働きを理解し「セオリー」通りに読み取っていくことが大切です。家庭学習では素材文を音読し、段落ごとに中心となる文を探る練習をしましょう。また指示語が何を指しているか、接続語の前後で文章どうしがどのような意味でつながっているのか、考える習慣もつけるといいですね。読解の方法を学ぶ時期ですので、お子さんがにはっきりと理解しづらい段落構成などがあれば、常に授業で習った読解法通りに考えてみるよう、親御さんから声かけをしてあげるとよいでしょう。								
課題の把握と解決策	チェック1	論説文や説明文の「論旨」が読み取れていますか？							チェック
	解決策	特別な言い切りの言葉などに注目して読んでみましょう							□
	チェック2	段落ごとの「中心文＝最も述べたいことが書かれている文」を見つけられていますか？							チェック
	解決策	「つまり～」「しかし～」「このような～」などキーになる言葉にも注目してみましょう							□
	チェック3	語彙を増やす努力をコツコツ続けていますか？							チェック
	解決策	読解力をつける最大のコツの1つは「語彙力をつける」ことです							□
	チェック4	指示語の示す内容を正確に答えられますか？							チェック
	解決策	指示語を含む文章をしっかり読んでから指示語の前を見る、という定石の手順を徹底しましょう							□
	チェック5	接続語の選択問題を正確に解けていますか？							チェック
解決策	本科教室で習った通り「だから」「しかし」「それで」のうちどの仲間かを基本に考えましょう							□	

日能研	4年						
	理科						
学習内容	1回 川の流れと地形の変化①2回 太陽の動き						
家庭学習ポイント	9月1回「川の流れと地形の変化」と2回「太陽の動き」を学習します。1回「川の流れと地形の変化」では流水の3作用を学習します。水の流れによって「侵食」「運搬」「堆積」の3つの作用が起こること、3つの作用は川の流速と水量によって決まることなどを、順を追って理解、整理しておくことが大切です。「上流⇒侵食」「中流⇒運搬」「下流⇒堆積」などと丸覚えせず「上流は川の傾斜が急だから流速が速く、川底を削り取るはたらきがさかん＝浸食作用」と、流れを理解しておくことが大切です。このような流れで川の上流（V字谷）⇒扇状地⇒中流（扇状地・川の蛇行・三日月湖）、下流（三角洲）など特徴的な地形についても理解しておくといいですね。2回「太陽の動き」では、1日の太陽の動きと1年の太陽の動きを中心に学習します。1日の動きでは朝、東の地平線から昇って（日の出）南の空に高く上がり（南中）、西の空に沈みます（日の入り）が、日の出と日の入りのときの太陽と地平線の関係はしっかり覚えておきましょう。また南中時刻は「（日の出の時刻＋日の入りの時刻）÷2」で求められますが、公式を丸覚えするのではなく「2つの数の『真ん中』を計算したいときは、足して2でわると出せる」ということを身近な数字で確かめてみるとよいですね。また太陽の1年の動きでは南中高度を計算しますが、やはりこちらも丸覚えは禁物です。						
課題の把握と解決策	チェック1	流水に3作用の名前とはたらきを説明できますか？					チェック
	解決策	「堆積作用」を漢字で書ける必要はないですが「体積」と間違わないよう注意しましょう					□
	チェック2	理科と社会の知識をリンクさせて覚えていますか？					チェック
	解決策	扇状地では水はけがよく果実などが育てられる（理科）⇒甲府盆地のぶどうやモモ（社会）など					□
	チェック3	太陽の南中時刻を正確に計算できていますか？					チェック
	解決策	「2つの数（日の出と日の入り）の真ん中は⇒5と9の真ん中は（5＋9）÷2＝7」と身近な数で確認を					□
	チェック4	春分・夏至・秋分。冬至の太陽の南中高度を正確に計算できていますか？					チェック
	解決策	こちらも公式を丸覚えするのではなく、模式図の意味を理解して覚えることが大切です					□
	チェック5	塾テキスト以外に広がる学習ができていますか？					チェック
解決策	時間に余裕がある4年生の時期こそ、関連事項などを図鑑や参考書などで「調べ学習」をしましょう					□	
日能研	4年						
	社会						
学習内容	1回 あたたく雨の多い南西諸島②2回 雨の少ない瀬戸内地方						
家庭学習ポイント	9月からの社会は、自然環境や地形などに着目しながら日本の各地方の様子を学んでいきます。1回は沖縄の気候と農業について、2回は瀬戸内地方について、じっくりと学んでいきます。沖縄については亜熱帯気候であることを中心に（雨温図も即座に判別できるほど月平均気温が高い）、瀬戸内地方については地形の関係上雨が少ないこと、そのため香川県の讃岐平野でできたのが、ため池や徳島県の吉野川から水をひく香川用水など、というふうに地形と気候、人々の暮らしを関連付けて記憶しておくといいですね。社会については4年生のうちに、勉強法をある程度確立しておくことを目標にするをよいと思います。「授業ノートを復習しながら「本科教室」を読み、大切だと思われる語句や内容部分に線を引いたりチェックを入れ、内容を理解した上で覚える⇒「栄冠への道」で問題を解き、実際に問題が解けるか確認する」といった手順です。宿題で確認できれば、次は育成テストで点数が取れるか確認、という順番でいいですね。5年生でもう一度地理の学習は一通り行いますが、4年生できちんと一巡理解しておくで案です。						
課題の把握と解決策	チェック1	その土地の気候、自然環境とくらしを関連付けて記憶できていますか？					チェック
	解決策	地形を理解するためにも、社会の学習には地図帳と白地図を併用しましょう					□
	チェック2	日本の47都道府県、県庁所在地名をすべて漢字で書けるようになりましたか？					チェック
	解決策	こちらはハードルの高い作業ですが、時間がかかってもし身につけておく価値があります					□
	チェック3	都道府県の形をシルエットで示されたら答えられますか？					チェック
	解決策	入試問題では日本地図どおりの向きでないものが出題されるので確実な知識が必要です					□
	チェック4	南西諸島の気候の特徴に対応した人々の暮らしについて、説明できますか？					チェック
	解決策	「台風銀座」と呼ばれるほどよく来る台風への備えなど説明できるといいですね					□
	チェック5	瀬戸内地方の気候の特徴に対応した人々の暮らしについて、説明できますか？					チェック
解決策	水不足に悩まされた結果できた香川用水やため池、米ができなかったため特産品がうどん、など					□	